


BRIGHAM YOUNG UNIVERSITY
3 1197 20285 1801

葛飾
爲一
遺墨

北齋漫畫十一編

全

畫論に擬て筆なきところを索るに医業正しく匙の
はこひをもて専らとし古人の説を活動し疾哉
全治して良医なる人我を経要画人も亦然り
古法は傳縄哉ぬけれて筆を専すへきもらしく画哉
画をうつして見るを上手なりとそまなる人を経て人を経
独此翁ぬとてめくり法を為す守業哉ぬけ五十年来
画の眠風骨精致の画道を探ひて山の雲をわかちも

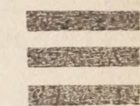
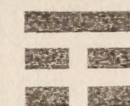
知らぬ絵に似るを厭ふとおもひ真をも写して生気写し実に一家
の画道を開きて後学を化し此れの事より写しをまなべる者これ
北の漫画は先にかく画きて成るより十巻刊行なりしを猶さへ
纔にこゝの需めに応じ猶ゆるしを乞ひ写してこそ画き遍く此
於いての幸とよ此巻来ぬ当編を成て廿編をまて全部と思ひまた
ことさらにはゞかり侍る森の筆より共に勝れて尤奥ある絵本に家ん

柳亭種彦誌

漫画

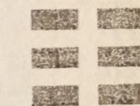
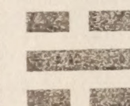




乾 天

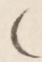
艮 山

坤 地

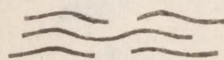
坎 水

画此起り



天あり

山ん



地ん

水あり

周（しう）の文王（ぶんのう）


芦屋道満
易術を競ふ
安倍清明



辻占
哥占
度會氏太夫より



鶏犬の声に吉凶を知る





勝敗






二王のぬりあげ
具あみ編



平の忠もり
立役

て狗は むかし

ぎおんの 犬とうし つびる

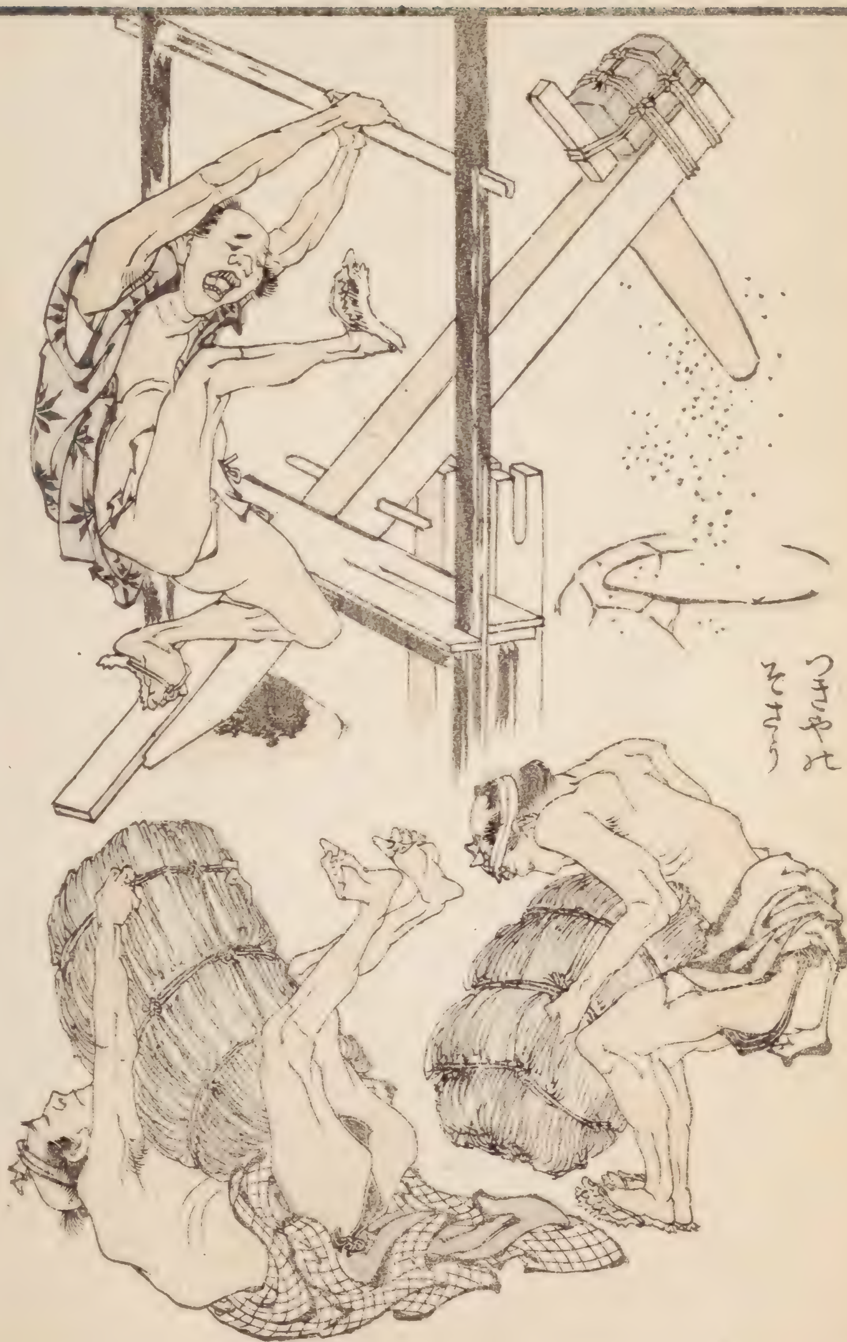






玉手箱乃まちがひ


下部の
おく
びやう


つきやみ
そさう





横綱免許






しろうと
すまう


まへ
すまう
二だん
どり
はま
どり


中ゥみ
すまう
とりくミ

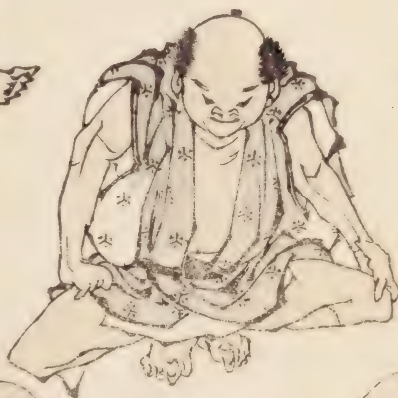

よび
だし
奴

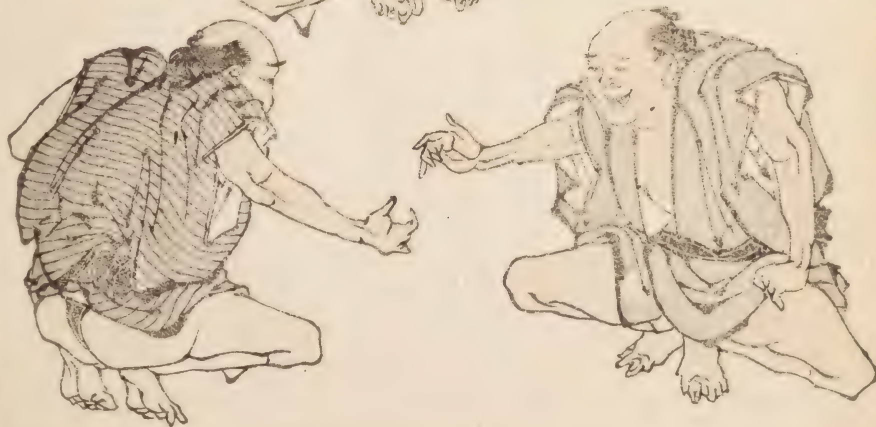

たいのうた免

へやかり




さぎすもふ




三尺すもう




志里すもふ


衣りすもふ


足すもふ

とらけん







唐人拳




羅漢舞
そのはずれ らァかんハ
こやつでヤ
し
こゆりて
し
こりしてヤ
こま
ちんぷ
らァ
かん
ぢやァ
さて
そのはずれ
らァかんハ
こゆりて
し
こうりしてみァ
こま
ちんぷ
らァ
かん
じやァ

里田

山家ノ田

山田

水田

山の編（やま へん）

里畑（さとはたけ）

山畑（やまはたけ）


伐木溪を下す


山中（さんちう）の時雨（しぐれ）


安志尾の裏山
庚申山猿ヶ浄土
二王石


基石
自然の石橋
裏見が飛泉


猪伐
凹を覘フ
同
高を覘


獵の編
獵師
雉子笛


口薬入
切火縄
胴薬入
烏口
玉袋
火縄



漢（から）土比（りやー）
獵師

切火縄（きりびなハ）


猛獣を伐る圖
火歩筒

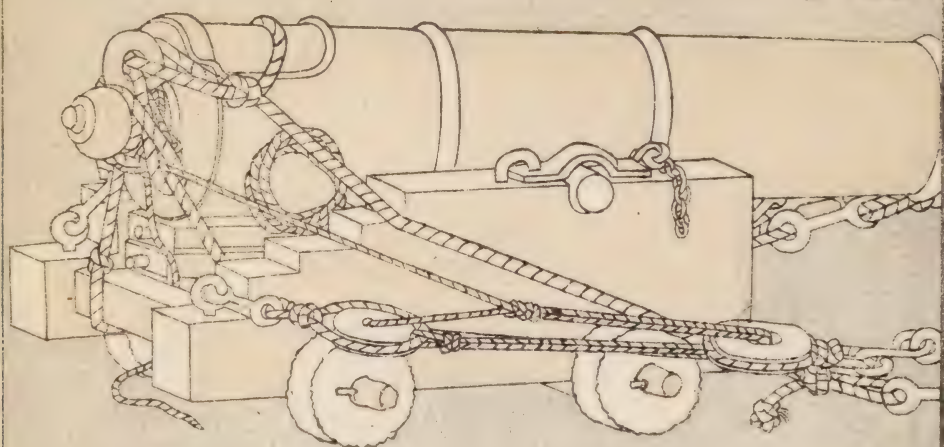
海魔



弓締（ゆみしめ）

似西洋銃

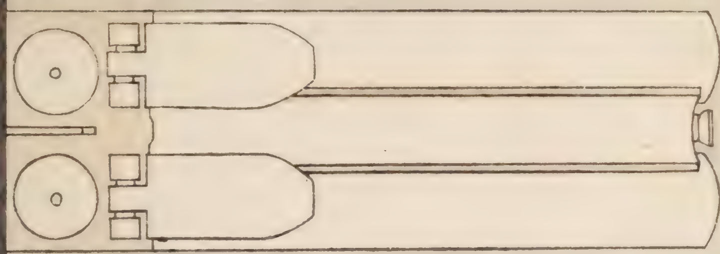
海魔寺

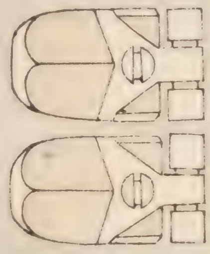


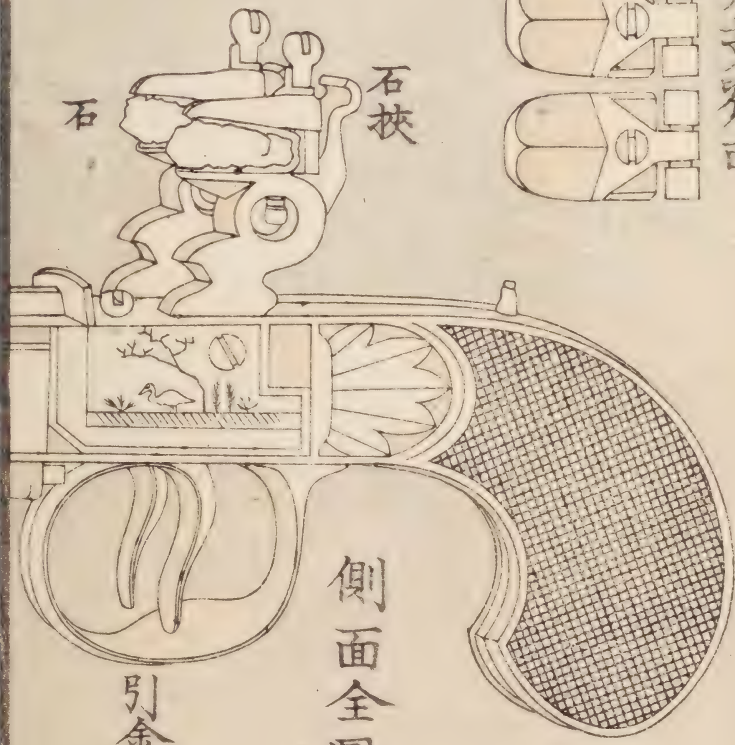





韃将似雙宄
短炮明兵歩

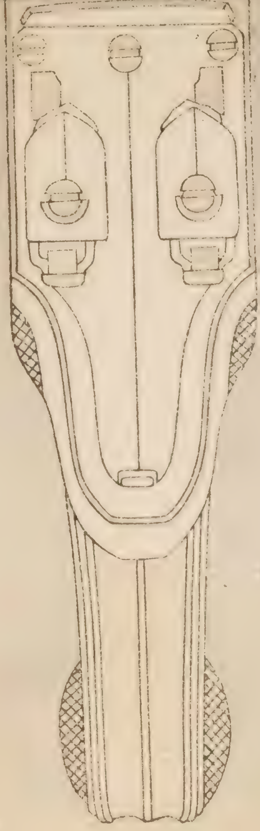


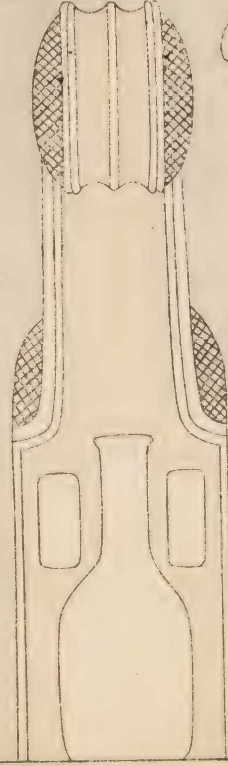




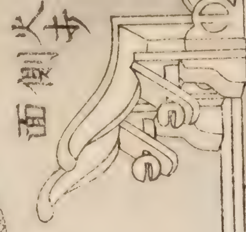
側面全圖

雙穴之短炮（そうけつのたんづつ）

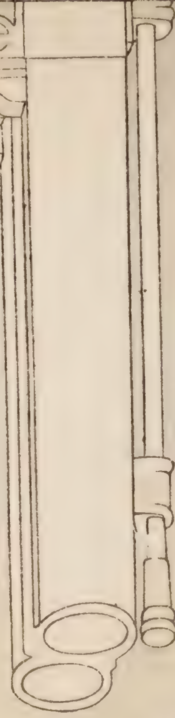


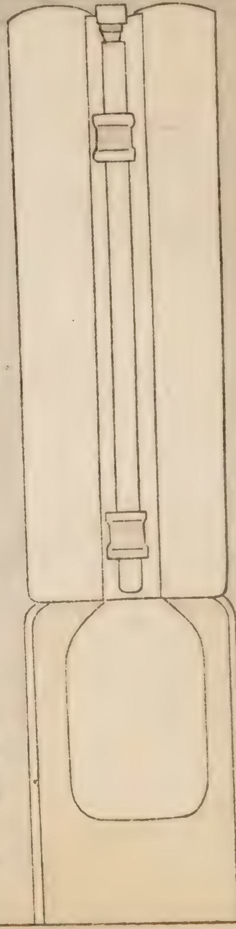


裡面之形



火步側面





裡面ノ二


刀八毘沙門天



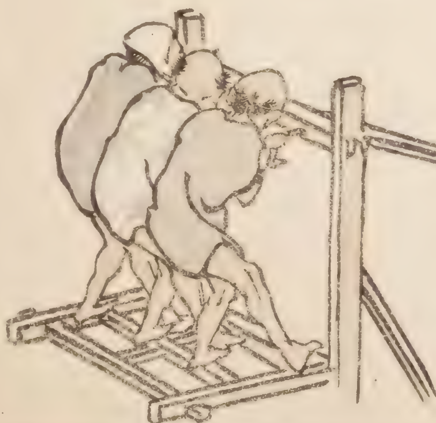


略画の編









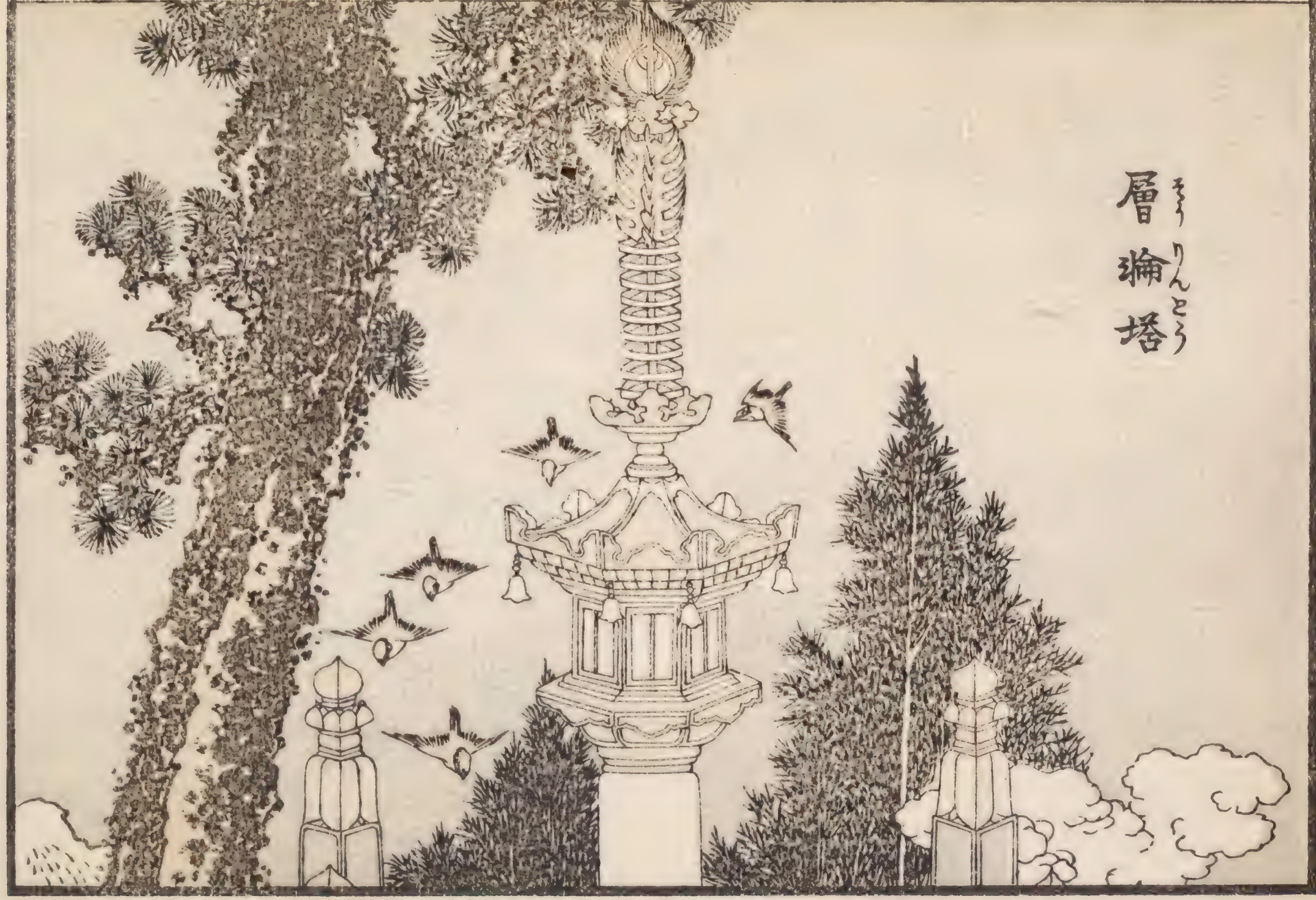


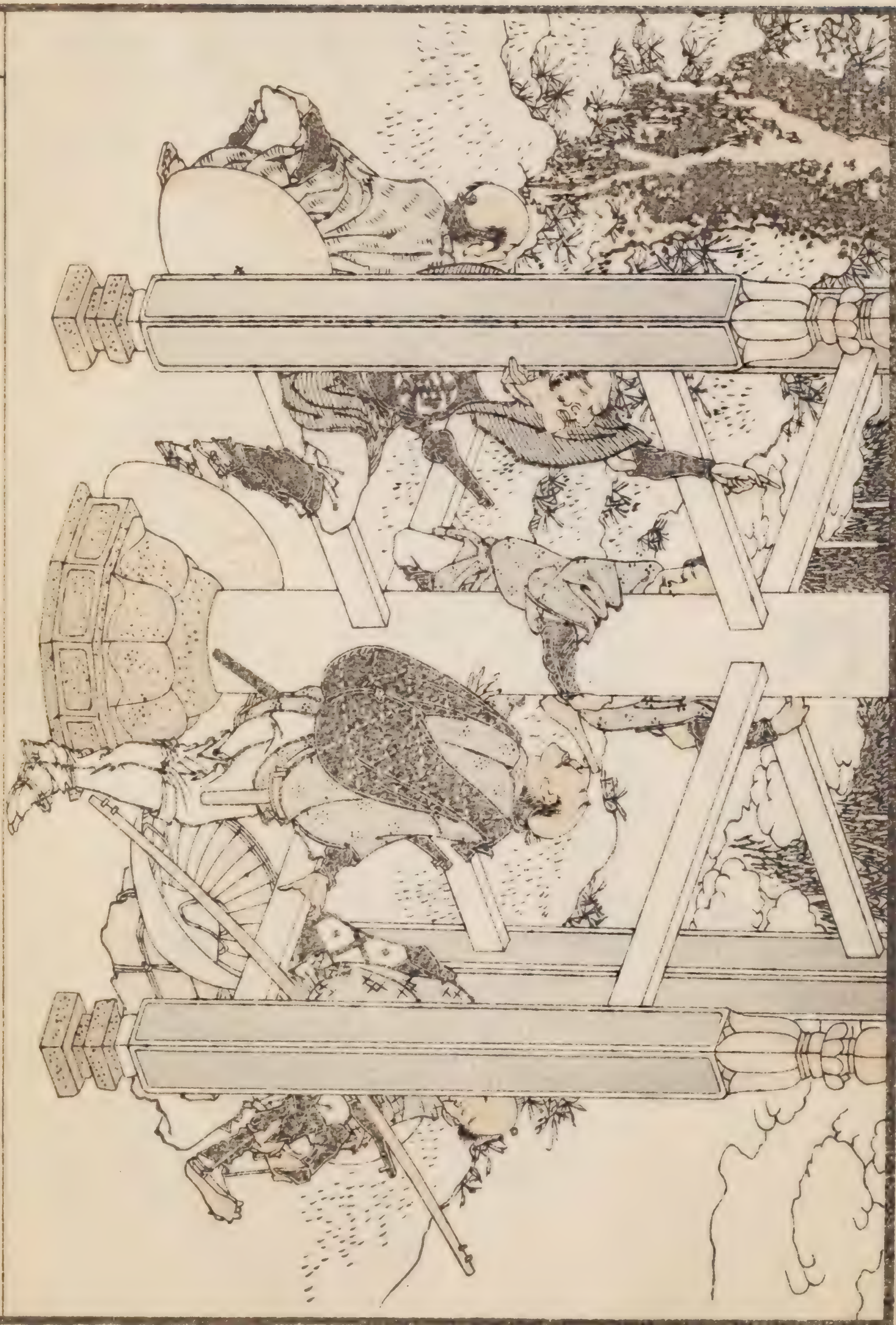





王




層輪塔（そうりんとう）




さんさいとりゐ
三弋鳥栭




五
食
一
夫
之

